



景百延幌

水芭蕉

撮影者/鎌田米二郎さん



サロベツ川と利尻富士



野々村 雫 ちゃん
（平成25年9月4日生・中岡憲
お父さん 貴浩さん
お母さん 由貴さん

村元 優斗 くん
（平成25年9月8日生・宮園町
お父さん 夏輝さん
お母さん 梢さん

藤門 桃佳 ちゃん
（平成25年9月11日生・上幌延
お父さん 隆司さん
お母さん 雅子さん

菅野 彩圭 ちゃん
（平成25年9月13日生・開進
お父さん 隆寛さん
お母さん 恵子さん

稲垣 珠可 ちゃん
（平成25年9月18日生・4北1
お父さん 眞行さん
お母さん 梓さん

はじめまして。
エフボがチャームポイントの華です。いないいないばあが大好きで、いつもお兄ちゃんに遊んでもらっています。これからもいっぱい笑顔を見せね。

いつもはじめてまで(優斗)あるんです。
お母さんの作る料理が大好きで、将来は全国グルメの旅にお父さんお母さんと巡るのが夢です。そのため、すくすく元気に育ちます。

赤いものやママのおねえちゃんが大好きな桃佳ちゃん。
元気な桃佳ちゃんは洋服のレースやリボンをかじってしまったりママを困らせています。最近のマイブームははまり立ち、ぴんぴん飛ぶことなどです。早く大きくなつてパパとママにもっともつと遊んでほしいです。

わが家の第一子です。
毎日元気いっぱい家で家をハイハイで突進中です。お父さんもお母さんも彩圭が生まれてきてくれてとても幸せだよ。これからも沢山笑顔を見せてね。

わが家の第一子、珠可です。よく食べよく泣きよく笑い、毎日新しい発見に目を光らせています。お母さんが大好きで、常にお母さんを追いかけています。穏やかな優しい子に育つてね。

窓の裏のほろ

■「いままであまり知られていなかった文化クラスの宝物が幌延にはある」
 ■今月号の表紙を飾った長應寺の絵曼茶羅を皆さんはご存じですか？
 ■長應寺は愛知県を拠点としていた鵜殿藤太郎長将の寄進により文明5年(1473年)に創建され、火事や仏教の衰退等あらゆる苦難を乗り越え、大正2年(1913年)日聡聖人により上幌延に移転再建されました。この長應寺の一番の寺宝が「絵曼茶羅」です。作者は不明ですが、室町時代に描かれたもので非常に貴重な絵画です。

曼茶羅が数点存在していますが、絵曼茶羅は砂を使って描かれているので保存が非常に難しく、長應寺の絵曼茶羅のように色彩豊かなものは聞くところによくと日本には一つもないそうです。
 ■幌延には国宝級のお宝があったのです。広く一般公開しているのでもぜひ町民の皆さんには来年の絵曼茶羅開帳の日に長應寺まで足を運んでいただきたいと思えます。そしてこれからもずっと貴重な文化財を見守っていくことが大切なのではないでしょうか。

【総務課企画振興グループ】

● 広報誌へのご意見、ご要望をお寄せください ●
総務課企画振興グループ 電話 5-1111 [内線]222・223・224
告知端末機 5-8812



(平成26年4月末日現在)	男	1,283(+1)
※()内は前月比	女	1,231(-12)
	計	2,514(-11)
	世帯数	1,280(±0)

平成26年6月 発行/天塩郡幌延町
 企画・編集/総務課企画振興グループ ☎1111(223)
 幌延町ホームページアドレス/ <http://www.town.horonobe.hokkaido.jp>
 メールアドレス/ webmaster@town.horonobe.hokkaido.jp